

平成28年度

可 茂 広 域 行 政 事 務 組 合

歳 入 歳 出 決 算 審 査 意 見 書



可 衛 監 第 6 号
平成 2 9 年 9 月 7 日

可茂衛生施設利用組合
管理者 富田 成輝 様

可茂衛生施設利用組合
代表監査委員 永瀬 俊一



可茂衛生施設利用組合
監査委員 金子 政則



平成28年度可茂広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算審査意見について

可茂広域行政事務組合が平成29年3月31日をもって解散したことに伴い、平成28年度決算審査を地方自治法第292条の規定並びに同法施行令第5条の規定の準用により審査した結果、次のとおり意見を提出します。

平成28年度可茂広域行政事務組合一般会計 歳入歳出決算審査意見

1. 審査の対象

平成28年度可茂広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算

2. 審査の日

平成29年8月15日

3. 審査の方法

決算審査にあたっては、可茂広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び歳入歳出決算実績報告書について関係帳簿、証明書類等と照合を行い併せて関係職員の説明を聴取し、計数の正確性、予算執行の適否についての審査を行った。

4. 審査結果

審査に付された平成28年度可茂広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算書及び付属書類はいずれも関係法令に準拠して作成され、関係帳簿等によって照査した結果、計数は正確であると認めた。

審査の概要については、次のとおりである。

(1) 総括

可茂広域行政事務組合は、組合の保有する可茂ふるさと基金、財政調整基金及び歳計現金を構成団体の議会議決を経て定めました協議に基づく精算処理を行い、平成29年3月31日付で解散し、歳入額54,400,962円、歳出額54,400,962円で歳入歳出差引は0円となり精算されている。

(2) 歳入

歳入の決算状況については、予算額54,407,000円に対し、収入済額54,400,962円で収入割合は99.99%となっている。

また、調定額54,400,962円に対する収入割合は100%となっており、収入未済額及び不能欠損額は0円であった。

歳入決算額の款別の内訳は、分担金及び負担金479,000円、財産収入59,018円、繰入金52,418,051円、繰越金1,444,865円、諸収入28円である。

このうち主なものとして、繰入金は財政調整基金繰入金4,338,051円及び可茂ふるさと基金繰入金48,080,000円である。

(3) 歳出

歳出決算状況については、予算額54,407,000円に対し、支出済額54,400,962円で支出割合は99.99%となっている。

歳出決算額の款別の内訳は、議会費188,000円、総務費54,212,962円、公債費0円、予備費0円である。

このうち主なものとして、総務費については、基金造成時の岐阜県からの補助金分48,080,000円である可茂ふるさと基金を岐阜県に返還し、残余の財政調整基金3,979,057円及び歳計現金1,975,596円については、組合議会議決に則り構成団体の各市町村に分配されている。

以上が平成28年度可茂広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算の審査の概要である。